

学習目標（超音波(レベル2)）

大項目	中項目	小項目	行動目標（SBO）	講義に含めるべきSBO数
基礎技術 I	超音波装置		超音波の基礎と特徴について理解している。	すべて
			距離と方位の分解能について理解している。	
			生体内の音波伝播について理解している。	
			装置の構造・原理について理解している。	
			プローベの種類・性能について理解している。	
			装置の操作・原理・GAIN・STCについて理解している。	
			画像表示装置、画像記録装置の性能について理解している。	
			画像保管・画像転送について理解している。	
			付属機器を含むUS装置の日常点検の基本的な項目について理解している。	
			USに関する精度管理方法について理解している。	
	性能評価方法		信号雑音(S/N)比の概念について理解している。	すべて
			コントラスト雑音比の概念について理解している。	
			STCの概念について理解している。	
			距離分解能について理解している。	
			方位分解能について理解している。	
		スライス方向分解能について理解している。		
安全管理		経年劣化と性能評価の重要性について理解している。	すべて	
		装身具装着の留意事項生に関する対応について理解している。		
		妊婦に関する安全性について理解している。		
		超音波の安全性について理解している。		
		超音波安全規格について理解している。		
		診断装置としての関係法令について理解している。		
		B-モード表示の基本原理と特徴、利点欠点について理解している。		

基礎技術Ⅱ

撮影技術

- M-モード表示の基本原理と特徴、利点欠点について理解している。
- D-モード(C&P)表示の基本原理と特徴、利点欠点について理解している。
- エラスティスイメージの基本原理と特徴、利点欠点について理解している。
- 各種表示法の原理と特徴について理解している。
- 各撮影モード毎のアーチファクトとその対策を理解しその対策について理解している。
- 超音波造影剤の歴史と現在利用されている薬剤の種類について理解している。
- 超音波造影剤の特徴について理解している。
- 造影法とその目的について理解している。
- 女性への配慮・脱衣に関して配慮できるマナーについて理解している。
- 患者状態に配慮した検査毎の体位について理解している。
- 皮膚へのダイレクトアクセスについて理解している。
- ハラスメント対策について理解している。
- 検査毎・検査中の最適観察深度について理解している。
- 検査毎・検査中の最適FRIについて理解している。
- フィルタ・補正・MI値の理解について理解している。

すべて

基礎技術Ⅲ

心臓領域

- US検査に必要な解剖について理解している。
- 領域の基本走査について理解している。
- 領域の計測・測定法について理解している。
- 壁運動と心機能評価について理解している。
- 検査目的について理解している。
- ドプラ法の適切な使用について理解している。
- 各種疾患に特徴的なサインについて理解している。

すべて

表在領域

- 甲状腺・副甲状腺、頸部リンパ節、唾液腺等の解剖について理解している。
- 領域の基本走査について理解している。
- 領域の計測・測定法について理解している。
- 各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。

すべて

超音波 検査 (基礎技 術)		検査目的を理解し判断、記録について理解している。		
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。		
	基礎技術Ⅳ	頸動脈領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
			領域の基本走査について理解している。	
			領域の計測・測定法について理解している。	
			各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
			検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
			各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
	基礎技術Ⅳ	下肢血管領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
			領域の基本走査について理解している。	
			領域の計測・測定法について理解している。	
			各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
			検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
			各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
	基礎技術Ⅴ	肝臓領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
			領域の基本走査について理解している。	
			領域の計測・測定法について理解している。	
			各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
検査目的を理解し判断、記録について理解している。				
各種疾患に特徴的なサインについて理解している。				
基礎技術Ⅴ	泌尿器系・ 婦人科領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて	
		領域の基本走査について理解している。		
		領域の計測・測定法について理解している。		
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。		
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。		
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。		

基礎技術VI	胆嚢胆道領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
基礎技術VI	膵臓脾臓領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
基礎技術VII	消化管 大動脈領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
基礎技術VII	整形外科領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
	乳 腺 領域	US検査に必要な解剖について理解している。	すべて
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	

基礎技術Ⅷ	理学療法	各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	すべて
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	
	皮膚科領域	US検査に必要な解剖について理解している。	
		領域の基本走査について理解している。	
		領域の計測・測定法について理解している。	
		各モード、機能を使用し、病態の観察・血流等が評価法について理解している。	
		検査目的を理解し判断、記録について理解している。	
		各種疾患に特徴的なサインについて理解している。	